

資料 事業（主催）報告書

平成 31 年 2 月 1 日

事業名称	平成 30 年度 女性技術者のつどい 主催：（公社）日本技術士会中国本部鳥取県支部，（一社）鳥取県測量設計業協会				
開催日時	平成 31 年 1 月 23 日（水）13:30～15:30				
開催場所	セントパレス倉吉（倉吉市上井町）				
関与	主催	参加人数	46 名 （会員 7 名，非会員 39 名）	CPD	1 時間 40 分
事業内容	<p>鳥取県支部では鳥取県測量設計業協会と共同の主催により、建設産業に従事する女性のつどいを開催、鳥取県内では初めての試みであった。当日は 40 名の女性技術者（うち企業 23 名、官庁公法人 17 名）の参加があった。</p> <p>講演①は、鳥取県女性活躍推進課長 藤田博美氏により、「男女共同参画の意義」と題し、男女共同参画社会について国内・県内の動向、県の取組、制度などをご紹介いただいた。</p> <p>講演②は、中国本部鳥取県支部長 伊藤徹氏により、「男女共同参画に向けた女性技術者の活用」と題し、技術士制度の概要や技術士会の男女共同参画に向けた活動、女性技術士の動向を紹介していただいた。</p> <p>グループトークは、「なぜこの業界は女性技術者が増えないんだろう？」を課題に、5～7 名（全 6 班）で約 30 分の討議と発表を行った。発表では、背景・原因として、業種に関する情報不足、理系・土木の学生不足、きつそう、離職者が多い、復職しにくい等が挙げられ、課題・解決策として、学生等への情報の提供（普通科含）、資格取得、女性技術者の P R、i-C o n の推進、職場内制度の改善等、積極的で多様な発言を得ることができた。</p> <p>また、本会に同席の星川淑子氏（鳥取大学工学部社会システム土木系学科 教授）に本会の講評をいただき、理系の女子学生の現状や今後の展望についてお話をいただいた。</p> <p>終了後は、本会についての満足度と今後の展開についてアンケートを実施、結果は概ね満足で、特にグループトークによる交流について好評を得た。今後の展開の問いに対しても「建設業関連の女性技術者との交流会」の回答が最も多く、「現場見学会」、「女子学生との交流会」が続いた。</p> <p>13:40～14:10 講演①「男女共同参画の意義」講師：藤田博美氏／鳥取県女性活躍推進課長 14:10～14:40 講演②「男女共同参画に向けた女性技術者の活用」講師：伊藤徹氏／中国本部鳥取県支部長（技術士（建設・総監）） 14:40～15:20 グループトーク「テーマ：なぜこの業界は女性技術者が増えないんだろう？」</p>				
					
報告者	所属氏名：サンイン技術コンサルタント(株) 赤井伸江 住所：鳥取県米子市昭和町 25 番地 1 TEL：0859-32-3310 FAX：0859-31-0469（直） e-mail：(赤井) n.akai@sanin-gc.co.jp				